ＴＫＣ法律情報データベース

ＬＥＸ／ＤＢインターネット
アカデミック操作説明書



TKC

目　次

１．ＬＥＸ／ＤＢインターネットへの接続　・・・・・・・・・　1

２．ＬＥＸ／ＤＢインターネットの概要　・・・・・・・・・　2

３．判例データベース

（１）検索手順の流れ　・・・・・・・・・　4

（２）検索項目　・・・・・・・・・　6

（３）検索結果一覧　・・・・・・・・・　10

（４）書誌情報　・・・・・・・・・　12

（５）判例全文　・・・・・・・・・　14

４．行政機関等（審決・裁決）データベース

（１）特許庁審決検索　・・・・・・・・・　15

（２）国税不服審判所裁決検索　・・・・・・・・・　16

（３）公正取引委員会審決検索　・・・・・・・・・　17

５．ワークスペース　※ID認証のみ

（１）一覧　・・・・・・・・・　18

（２）詳細　・・・・・・・・・　19

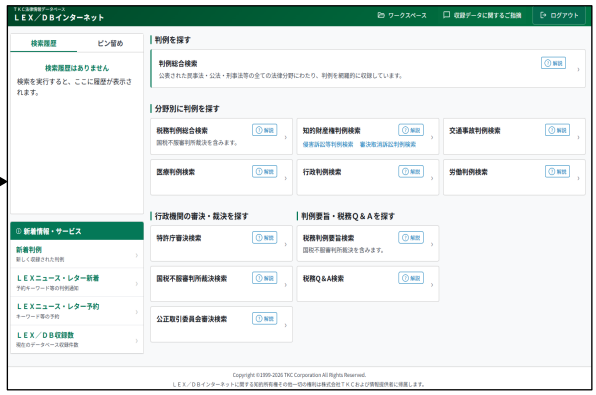
６．ＦＡＱ　・・・・・・・・・　20

１．ＬＥＸ／ＤＢインターネットへの接続

（１）法科大学院等にご所属でユーザIDをお持ちの場合（以下、ID認証）

→「法科大学院教育研究支援システム（ロー・ライブラリー）」
　へログイン後、「ＬＥＸ／ＤＢインターネット」へアクセスします。





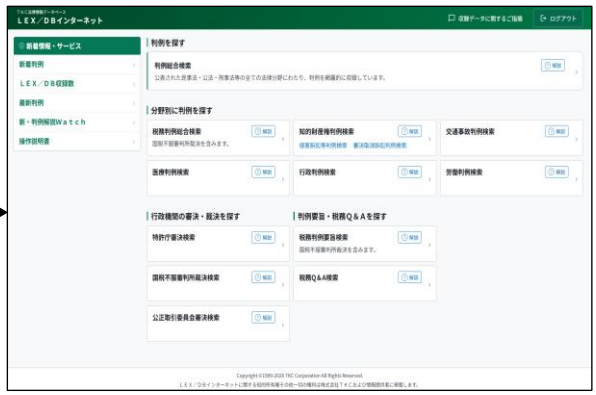
（２）大学図書館等、大学内から利用する場合（以下、IP認証）

→大学図書館等のホームページより、
　「ＬＥＸ／ＤＢインターネット」へアクセスします。

大学図書館ホームページ等

■ ＬＥＸ／ＤＢインターネット（ＴＫＣ）

明治８年の大審院判例から今日までに公表された判例を網羅的に収録したフルテキスト型（判例全文情報）データベースです。民事法、民事特別法、公法、社会経済法、刑事法のすべての法律分野を収録しています。



【大学図書館等、大学内から利用される場合のご注意】

ＬＥＸ／ＤＢインターネットをご利用後は、
必ず画面右上の「ログアウト」ボタンをクリックしてください。



※「ログアウト」ボタンをクリックせずに終了した場合、終了後30分間は
　システムへの接続が保持され、新たなログインができません。
　次に利用される方のために「ログアウト」ボタンで終了してください。

システム利用環境

（１）対応OS
Windows 11以降

（２）推奨ブラウザ
Microsoft Edge、Google Chromeの最新バージョン

（３）ブラウザの設定
①Cookieを受け入れる設定で使用してください。
②JavaScriptは「有効」に設定してください。
③文字コードは、原則として自動判別に設定してください。

（４）Adobe Acrobat Reader
利用OSで利用可能な最新バージョン

２．ＬＥＸ／ＤＢインターネットの概要



①判例を探す

判例総合検索

明治８年の大審院判決から今日までに公表された判例を網羅的に収録した日本最大級のフルテキスト型（判例全文情報）データベースです。民事法、民事特別法、公法、社会経済法、刑事法のすべての法分野の判例を収録しています。

②分野別に判例を探す

税務、知的財産権、交通事故、医療訴訟等に関する判例をフルテキストで収録しています。
分野別に収録されているため、目的に合わせた検索ができます。

税務判例総合検索（国税不服審判所裁決を含む）
明治24年以降の税務判例及び国税不服審判所裁決事例を収録しています。

知的財産権判例検索
著作権関係、商標関係、特許関係の判例を収録しています。

■侵害訴訟等判例検索　：著作権、商標権、特許権、実用新案権、意匠権関係の侵害訴訟事件を中心に、知的財産権関係の刑事事件等を含めた判例を収録しています。

■審決取消訴訟判例検索：商標、特許、実用新案、意匠関係の審決取消訴訟事件の判例を収録しています。

交通事故判例検索　交通事故に関係する判例を収録しています。

医療判例検索　医療訴訟に関係する判例を収録しています。

行政判例検索　主に国の行政機関、又は地方公共団体が当事者となった判例を収録しています。

労働判例検索　労働訴訟に関係する判例を収録しています。

③行政機関の審決・裁決を探す

行政機関より公開されている審決ならびに裁決を収録しています。

特許庁審決検索

平成元年以降の商標、特許、実用新案、意匠関係の特許庁審決を収録しています。

国税不服審判所裁決検索

国税不服審判所が設立された昭和45年以降の裁決事例を収録しています。

公正取引委員会審決検索

昭和22年以降の公正取引委員会審決集公開分の審決を収録しています。

④判例要旨・税務Ｑ＆Ａを探す

税務判例要旨検索（国税不服審判所裁決を含む）

ＴＫＣ税務研究所により、明治26年以降の税務判例及び国税不服審判所の裁決事例を平易に要約したものを収録しています。税法自体の解釈部分や、各措置における法的判断を明確にし、論点を巡る必要最小限の要点を網羅しています。

税務Ｑ＆Ａ検索

現実に起こり得る税務事例を取り上げ、質問に対する回答と詳細な解説を提供しています。
また、結論を導くための関連法令、及び根拠となる判例・裁決事例等の紹介を収録しています。

⑤新着情報・サービス

新着判例　週単位でＬＥＸ／ＤＢインターネットに収録される判例を２週間掲載いたします。

ＬＥＸニュース・レター新着　※ID認証のみ

「ＬＥＸニュース・レター予約」で登録したキーワード等に該当する新着判例が収録された場合に掲載されます。

ＬＥＸニュース・レター予約　※ID認証のみ

新着の判例が収録されるたびに予約されたキーワード等で
自動的に検索を行い、該当判例を電子メールとホームページ上にてご案内します。

ＬＥＸ／ＤＢ収録数

現在の収録判例数を掲載しております。

その他

検索履歴　※ID認証のみ

これまでに実行した検索条件の履歴を表示します。

ピン留め　※ID認証のみ

よく利用する検索条件や検索画面を登録できます。

ワークスペース　※ID認証のみ

検索した判例を登録し、自分専用の判例集として管理できる機能です。
検索結果一覧画面や書誌・全文表示画面から判例を追加すると、ワークスペース内に保存されます。
本文にはメモやマーカーを付けることができ、重要な箇所を整理しながら閲覧できます。

収録データに関するご指摘

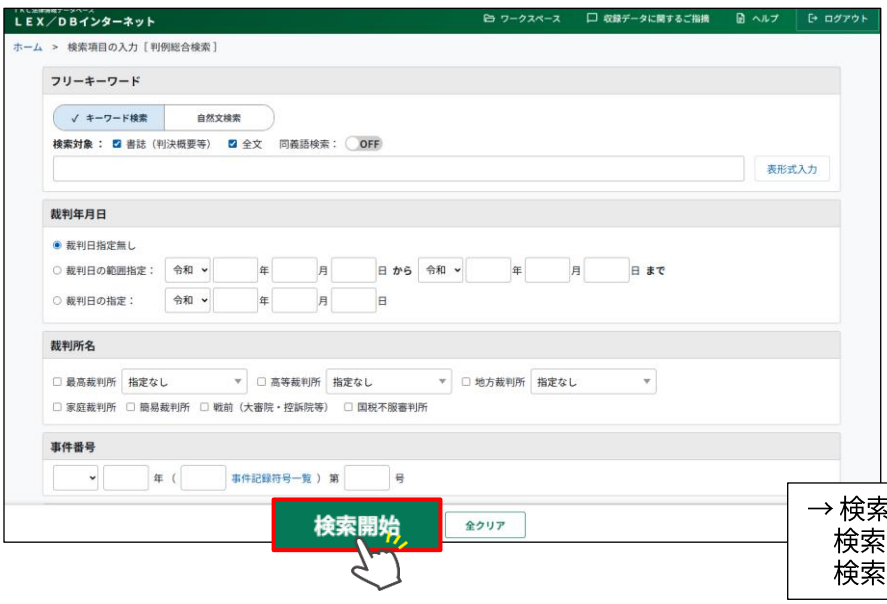
収録データに関する誤字・脱字等の不備がございましたら、ご連絡ください。

3．判例データベース
（1）検索手順の流れ

1）データベースを選択します。



2）検索項目を入力します。 ➡ [詳細はP.6]



検索項目を入力し、
検索開始 をクリックします。

検索項目を消去する場合、
全クリア をクリックすると入力した内容が消去されます。

→検索結果が10,000件を超える場合は検索条件を追加または変更して再度検索してください。

3）検索結果一覧から、該当の［書誌］［全文］を選択します。➡ [詳細はP.10]



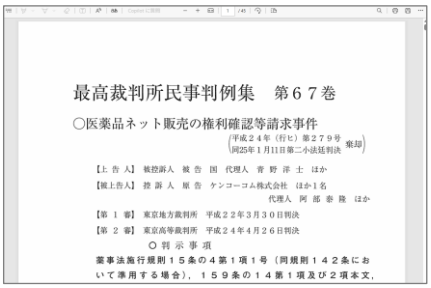
4）「書誌」を確認します。➡ [詳細はP.12]



前のページへ移動する場合は、「ナビゲーションバー」をご利用ください。



上下審の判例を表示

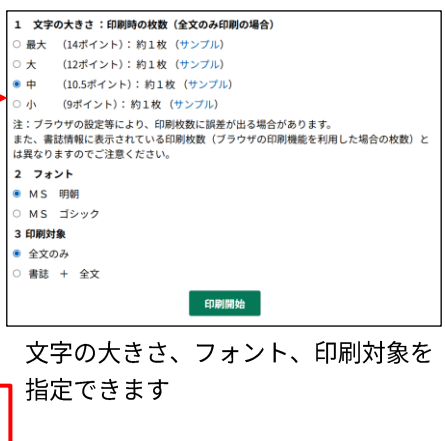


最高裁判所民事・刑事判例集など24誌の「公的判例集」原本をPDFで閲覧できます。

5）「全文」を確認します。➡ [詳細はP.14]



印刷の設定画面を表示



文字の大きさ、フォント、印刷対象を指定できます

図表を表示



引用判例へリンク



3．判例データベース
（2）検索項目



①フリーキーワード

書誌、全文を対象にキーワード等を指定して検索できます。
※プライバシー保護のため、個人名等の固有名詞では検索できません。
ただし、裁判官名及び弁護士名、書誌情報や全文中に掲載がある固有名詞については検索ができます。

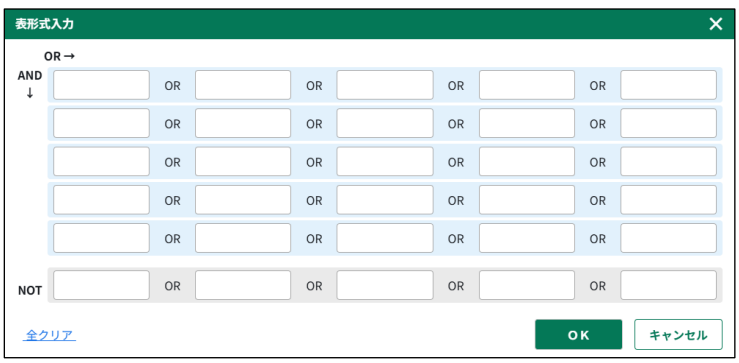
＜キーワード検索＞

検索したい内容を表す単語（キーワード）を入力して検索する方法です。
キーワードをスペースで区切って入力すると、複数の条件を指定した検索（AND検索）ができます。
また、検索対象として「書誌（判決要旨・判決概要など）」または「全文」を選択できます。
「同義語検索」をONにすると、入力したキーワードと意味の近い語（同義語）も含めて検索できます。



＜表形式入力＞

表形式で検索をする場合は、複数のボックスにキーワードを入力します。
複数のキーワードを縦に入力するとAND条件、横に入力するとOR条件の指定になります。
入力したキーワードと完全に一致する語を含む判例を検索します。



AND条件（かつ）
複数のキーワードを **すべて含む** 情報を検索します。

OR条件（または）
複数のキーワードの **どちらか一方、または両方** を含む情報を検索します。

NOT条件（除く）
指定したキーワードを **含まない** 情報を検索します。

＜自然文検索＞

キーワードだけでなく、調べたい内容を話し言葉や質問文の形式で入力して検索できます。
入力された文章の意味や文脈をもとに、関連性の高い判例を検索します。
判例名・法令名や法律用語が分からない場合でも、調べたい内容を文章で入力することで関連する判例を探すことができます。



※例　①不法行為の損害賠償額が争われた判例を探したい
②令和元年最高裁のストック・オプションの権利行使益の課税関係を争った事例で、原告の請求が認容された判決を調べたい

など

②裁判年月日

［裁判日の指定］または［裁判日の範囲指定］を指定できます。

［裁判年月日の指定］：特定の裁判年月日を指定して検索を行います。

※［月日］または［日］の入力を省略して検索することもできます。

［裁判日の範囲指定］：一定の期間を範囲指定して検索を行います。

※指定期間の開始・終了いずれかの［年月日］を省略して検索することもできます。

③裁判所名

検索する裁判所を指定（複数選択可）できます。

※最高裁判所については法廷をプルダウンで選択できます。

※高等裁判所・地方裁判所については特定の裁判所をプルダウンで選択できます。

④事件番号

検索する事件番号（元号、年、事件符号、事件番号）を指定できます。

※元号はプルダウンで選択します。

※年及び事件番号は半角数字、事件符号は全角文字で入力してください。

※事件符号は［事件記録符号一覧］から選択することもできます。


事件記録符号一覧（判例総合検索）

（注） 1. 現行の最高裁規程をもとに作成しています。以下の一覧に無い符号は、直接入力してください。
2. 選択できない符号は、判例が未収録のため、符号を選択することはできません。
3. 本来、括弧の外側に付されている符号は、LEX/DBインターネットの検索システムの仕様上、括弧の内側へ入力してください。
（例）特（わ） → （特わ）
※ 東京地方裁判所のみ、刑事事件の第一審（公判請求事件）にて「刑（わ）」「合（わ）」「特（わ）」のように括弧の外側に符号が添えられる等の場合があります。LEX/DBインターネットでは、検索システムの仕様上、括弧の内側へまとめて符号を入力し検索してください。
4. 最高裁規程の改訂があった場合、すでに収録されている判決文の事件記録符号と現行規程が異なることがありますので、ご注意ください。

事件記録符号カテゴリ

民事事件 （ 最高裁 高裁 地裁 簡裁 ）
刑事事件 （ 最高裁 高裁 地裁 簡裁 ）
没収の裁判の取消事件
裁判官の分限事件
旧規程・その他
戦前 （ 大審院 控訴院 区裁判所 ）
行政事件 （ 最高裁 高裁 地裁 簡裁 ）
家庭事件 （ 高裁 家裁 ）
法定等の秩序維持に関する法律違反事件
医療観察事件 （ 最高裁 高裁 地裁 簡裁 ）
戦後 （ 最高裁 高裁 地裁 家裁 簡裁 公調委 中労委 地労委 ）

⑤民刑区分

検索する裁判区分（民事事件、刑事事件）を指定できます。

※少年事件は刑事事件に含まれます。

※国税不服審判所裁決は民事事件に含まれます。

⑥裁判結果

検索する裁判結果を指定（複数選択可）できます。

※裁判結果の検索対象は、書誌情報中の【裁判結果】に掲載されている裁判結果です。

※裁判結果の種類にない裁判結果は「その他」に含まれます。

※裁判結果が複数ある文献の場合、指定した裁判結果を一部でも含む文献を対象に検索します。

⑦法編

検索する法編を指定（複数選択可）できます。

※法編は、「判例総合検索」での検索時のみ検索項目として表示されます。

民事法編　　：民法／商法／手形法・小切手法／民事訴訟法／民事執行法／民事保全法 等
民事特別法編：不動産登記法／戸籍法／借地借家法／借地非訟事件／自動車損害賠償保障法／人事訴訟手続法／非訟事件手続法／民事調停法／家事審判法／会社更生法／破産法／民事再生法（和議法）／国際私法 等
公法編　　：憲法／公職選挙法／裁判法／行政法総則／行政争訟法／行政組織法／行政活動法／租税法 等
社会経済法編：労働法／経済法／農業法／知的財産権法 等
刑事法編　　：刑法／刑事特別法／刑事訴訟法／少年・矯正保護法 等

⑧法条

検索する法令名と条数を指定できます。

※法条の検索対象は、書誌情報中の【参照法令】に掲載されている法令と条文です。
※法令名の略称による検索ができます。
※法令名は、［法令一覧］から選択することもできます。



⑨裁判種別

検索する裁判種別（判決、決定、審判、裁決、その他）を指定（複数選択可）できます。

※裁判種別は、「判例総合検索」での検索時のみ検索項目として表示されます。

⑩掲載文献

検索する判例掲載誌を指定できます。

※入力ボックスには「巻」「号」等を入力します。「巻」「号」は省略することもできます。
※掲載誌は、［掲載誌一覧］から選択することもできます。
※掲載誌の略称による検索が可能です。
　例：「最高裁判所民事判例集」→「民集」、「判例タイムズ」→「判タ」など



⑪ＬＥＸ／ＤＢ文献番号

検索する文献番号を指定できます。

※ＬＥＸ／ＤＢ文献番号は、ＴＫＣが文献を特定するために独自に付番した８桁の番号です。

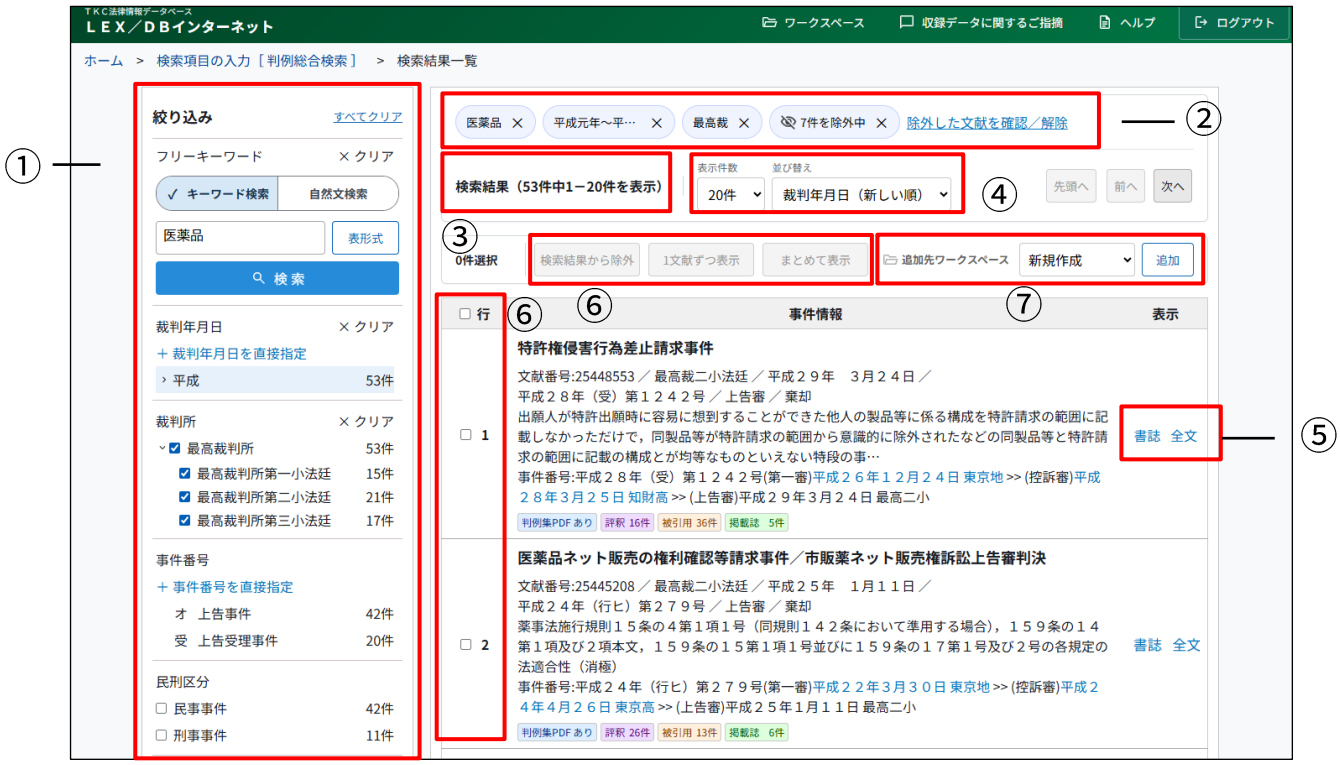
⑫除外文献

検索結果一覧画面で除外した文献を表示します。
除外した文献は検索結果に表示されませんが、本欄で確認・解除できます。

⑬検索開始・全クリア

［検索開始］入力した検索条件に基づいて検索を実行します。
［全クリア］入力済みの検索条件をすべて解除し、初期状態に戻します。

３．判例データベース
（３）検索結果一覧



＜検索結果（事件情報）の見方＞

医薬品ネット販売の権利確認等請求事件／市販薬ネット販売権訴訟上告審判決

文献番号:25445208／最高裁二小法廷／平成２５年 １月１１日／平成２４年（行ヒ）第２７９号／上告審／棄却
薬事法施行規則１５条の４第１項１号（同規則１４２条において準用する場合），１５９条の１４第１項及び２項本文，１５９条の１５第１項１号並びに１５９条の１７第１号及び２号の各規定の法適合性（消極） 書誌 全文
事件番号:平成２４年（行ヒ）第２７９号(第一審)平成２２年３月３０日 東京地 >> (控訴審)平成２４年４月２６日 東京高 >> (上告審)平成２５年１月１１日 最高二小

判例集PDF あり 評釈 26件 被引用 13件 掲載誌 6件

・事件名／著名事件名
・文献番号、裁判年月日、裁判所名、事件番号、審級、裁判結果、収録マーク※
※当該判例の書誌情報に「判例集PDF」「評釈等所在情報」「被引用判例」「掲載誌」の掲載がある場合にマークが表示されます。重要な判例かどうかを判断する目安となります。
・判示・要旨・事案の概要／裁決
・審級へのリンク

①絞り込み条件（画面左側）
検索結果の判例を対象にさらに判例を絞り込む場合は、フリーキーワードや裁判年月日、裁判所などを追加指定して、絞り込みを行うことができます。

②現在の検索条件（画面上部）
検索（絞り込み）条件が表示されます。
絞り込み、また除外した文献を確認／解除も可能です。

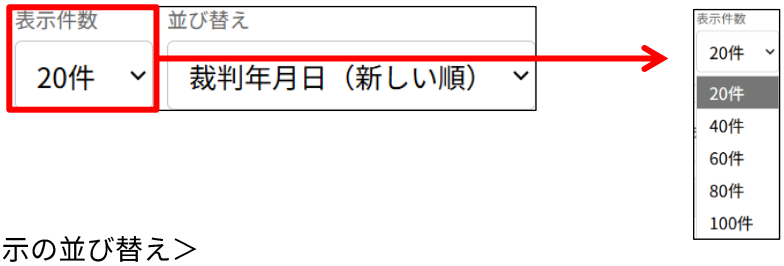
③検索結果件数
指定した検索条件に該当する判例の件数を表示します。
検索結果が10,000件を超えると次のような画面が表示されます。

検索結果が10,000件を超えています
条件に一致する判例が多数見つかりました。
検索結果を表示するには、検索条件を追加または変更して、検索結果が10,000件以内になるように絞り込んでください。

④一覧の表示設定

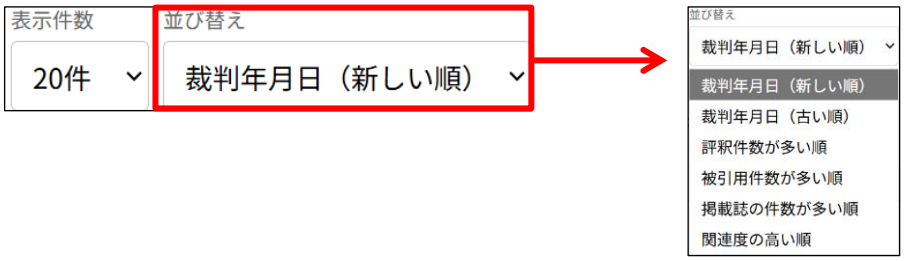
＜表示件数の切替＞

画面上に表示する件数をリストボックスから選択して、切り替えることができます。



＜表示の並び替え＞

一覧の並び順をリストボックスから選択して、並び替えることができます。



⑤書誌情報・判例全文

「書誌」「全文」の文字をクリックすると、
書誌情報、判例全文をそれぞれ直接表示することができます。

⑥事件情報の選択

検索結果を選択して一括操作することができます。

1．画面の一番左にある文献の選択欄のチェックボックスにチェックをつけます。
2．画面上部に表示されている**「1文献ずつ表示」**または**「まとめて表示」**をクリックします。

「1文献ずつ表示」…選択した文献の書誌情報が表示されます。
「次文献」をクリックすると、続けて次の判例の書誌情報が表示されます。
「まとめて表示」 … 選択した文献の書誌情報が続けて表示されます。
画面を縦にスクロールすると、次の判例の書誌情報を確認できます。

※「検索結果から除外」…検索結果一覧から除外されます。

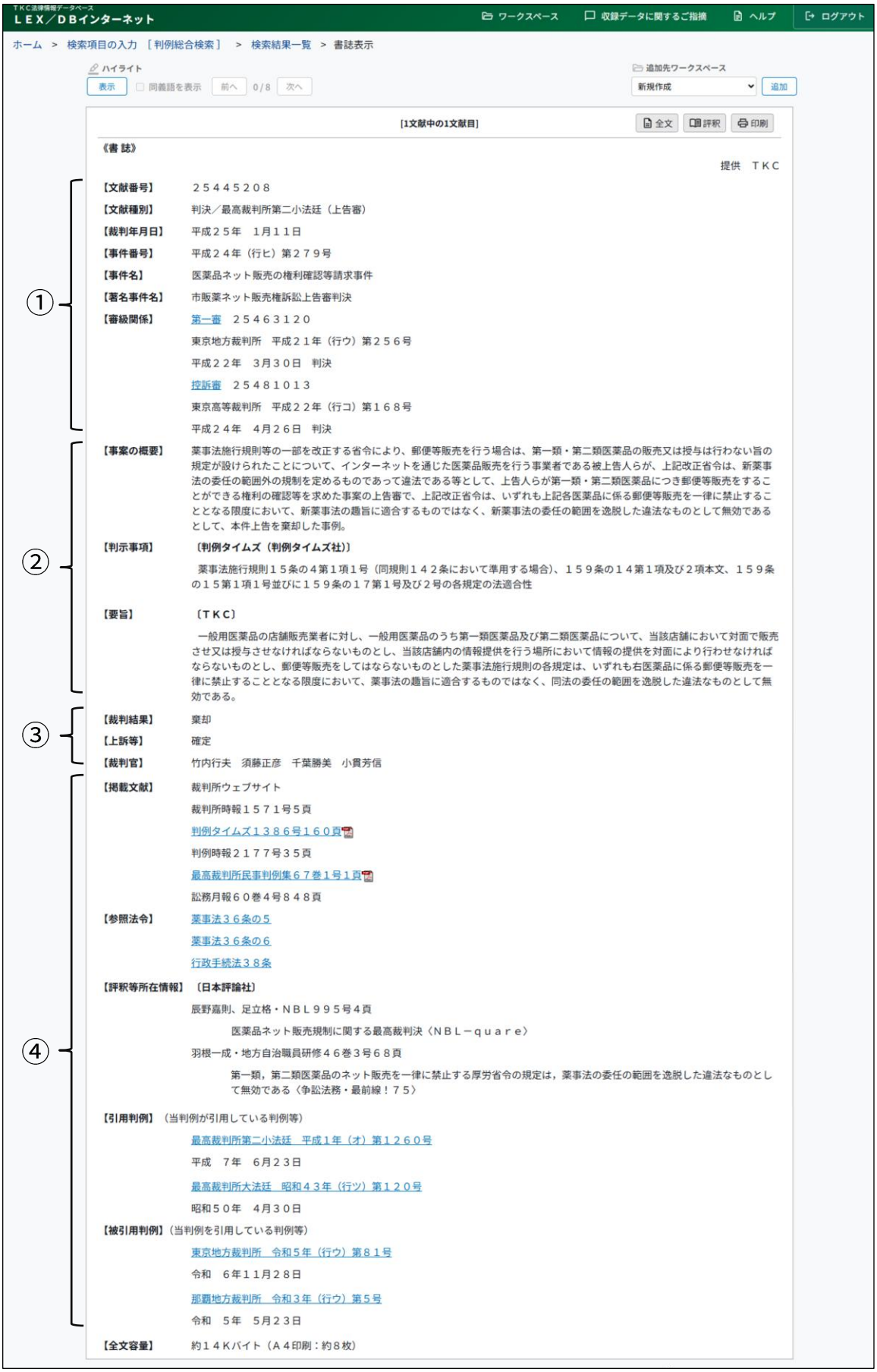
⑦追加先ワークスペース ※ID認証のみ

検索結果一覧から、選択した判例を任意のワークスペースへ登録できます。
「追加先ワークスペース」で登録先のワークスペースを選択し、**「追加」**ボタンを
クリックすると、選択した判例がワークスペースに保存されます。

※ワークスペースの新規作成は右上のワークスペース［詳細はP.18］ から行うことができます。
書誌表示および全文表示からもワークスペースへの登録が可能です。



３．判例データベース
（４）書誌情報



※画面は一例です。右記の書誌情報のうち、当該判例に該当する書誌項目が表示されます。

①判例情報

当該判例に関する基本情報を表示しています。

文献番号　：ＴＫＣが文献を特定するために独自に付した８桁の番号です（例：25445208）。
文献種別　：判決、決定、命令等の文献の種別と、判断を下した裁判所名を表示しています。
裁判年月日　：判決、決定、命令等の裁判のなされた年月日を表示しています。
事件番号　：裁判所が付した事件番号を表示しています。
事件名　：裁判所の正式な事件名を表示しています。
著名事件名　：報道機関など世間一般で利用されている事件名を表示しています。
発明等名称　：当該事件で争点となった発明・考案等の名称を表示しています（知的財産権関係の判例のみ）。
審級関係　：当該事件の上下審の情報を表示しています。クリックすると各審級へリンクします。
審判番号　：審決取消訴訟の前提となった特許庁審決の審判番号を表示しています。
当事者等　：事件の当事者等（弁護士、弁理士も含む）を表示しています（知的財産権関係の判例のみ）。

②判例要旨等

当該判例の要点を簡潔に紹介しています。
公的判例集や判例雑誌に掲載されたものに加え、ＴＫＣで独自に作成したものを掲載しています。

事案の概要　：当該事件の概要を200～400文字程度に要約したものです。
判示事項　：公的判例集、判例雑誌等に掲載の判示事項を表示しています。
要旨　：公的判例集、知的財産権判決速報、交通事故民事裁判例集等に掲載の判例要旨を表示しています。また、ＴＫＣが設立したＬＥＸ／ＤＢ編集委員会のもと、第一線の研究者により、論点ごとに１判示あたり100～300文字程度にまとめた判例要旨を掲載しています。
図表や交通事故の態様図が掲載されている場合、併せて表示しています。

③裁判結果等

裁判所が下した最終的な判断結果等を表示します。

裁判結果　：認容、棄却、却下、有罪、無罪等の裁判結果を表示しています。
上訴等　：当該事件のその後の控訴、上告、確定等を表示しています。
裁判官　：当該事件の担当裁判官名を表示しています。
少数意見等　：最高裁判例の少数意見が一般公開されている場合には、判例全文中に少数意見が掲載してあり、書誌情報中にも少数意見を述べた裁判官名を表示しています。

④関連情報

当該判例が掲載されている文献や、判例評釈等が掲載されている文献、引用・被引用判例などの参考判例等、判例を読み解く上で参考となる情報を表示しています。

掲載文献　：当該判例全文の所在情報を表示しています。
リンクが貼られている文献は、クリックすると原本をPDFファイルで確認できます。
参照法令　：当該判例で参照されている法令名を表示しています。
リンクが貼られている法令は、クリックすると法令データベース「Super法令Web」で該当法令を確認できます。
評釈等所在情報：日本評論社・ＴＫＣによる当該事件の判例評釈・判例解説・判例評論・判例紹介等の所在情報を表示しています。評釈論文のタイトルも表記しています。
※ID認証でご利用の場合、画面上部左側に「判例評釈等へ」ボタンが表示されます。
同ボタンをクリックすることにより閲覧可能な本文一覧が表示されます。
（閲覧できる本文（PDF）はオプションサービスとしてご契約されている、出版社データベースのコンテンツのみとなります）
引用判例　：当該判例が引用している判例を表示しています。
被引用判例　：当該判例が引用されている判例を表示しています。

（その他）
全文容量　：当該判例の全文のボリュームを表示しています。（　）内は印刷枚数の目安です。
※画面上部左側に「全文へ」ボタンが表示された場合、同ボタンをクリックすることにより全文を閲覧できます。

３．判例データベース
（５）判例全文



①頭出し
「文頭」「文末」に加え、「主文」「理由」等、判決文中の該当箇所に頭出しをすることができます。

②引用判例へのリンク
当該判例が引用している判例があった場合、判決全文中のリンクをクリックすると、
引用判例を別画面で表示できます。

③図表表示
判決文に図表が含まれている場合、［図表へ］ボタンをクリックすると、
図表を表示することができます。



図表が複数ある場合は、
［先頭］［前へ］［次へ］ボタンで
それぞれ移動することができます。

［印刷］ボタンで［現在表示中の図表］
または［文献内の全図表］を選択して
印刷することができます。

④印刷
判例を印刷する場合は、印刷ボタンをクリックします。
ＬＥＸ／ＤＢの印刷機能を使用することにより、フォントのサイズ・種類を選択して印刷することができます。

４．行政機関等（審決・裁決）データベース

（１）特許庁審決検索

商標・特許・実用新案・意匠関係の審決をフルテキストで収録しています。
検索手順は判例データベースと同様です。



①
②
③

＜検索項目の特長＞

①審決分類　検索する審決の分類を指定できます。

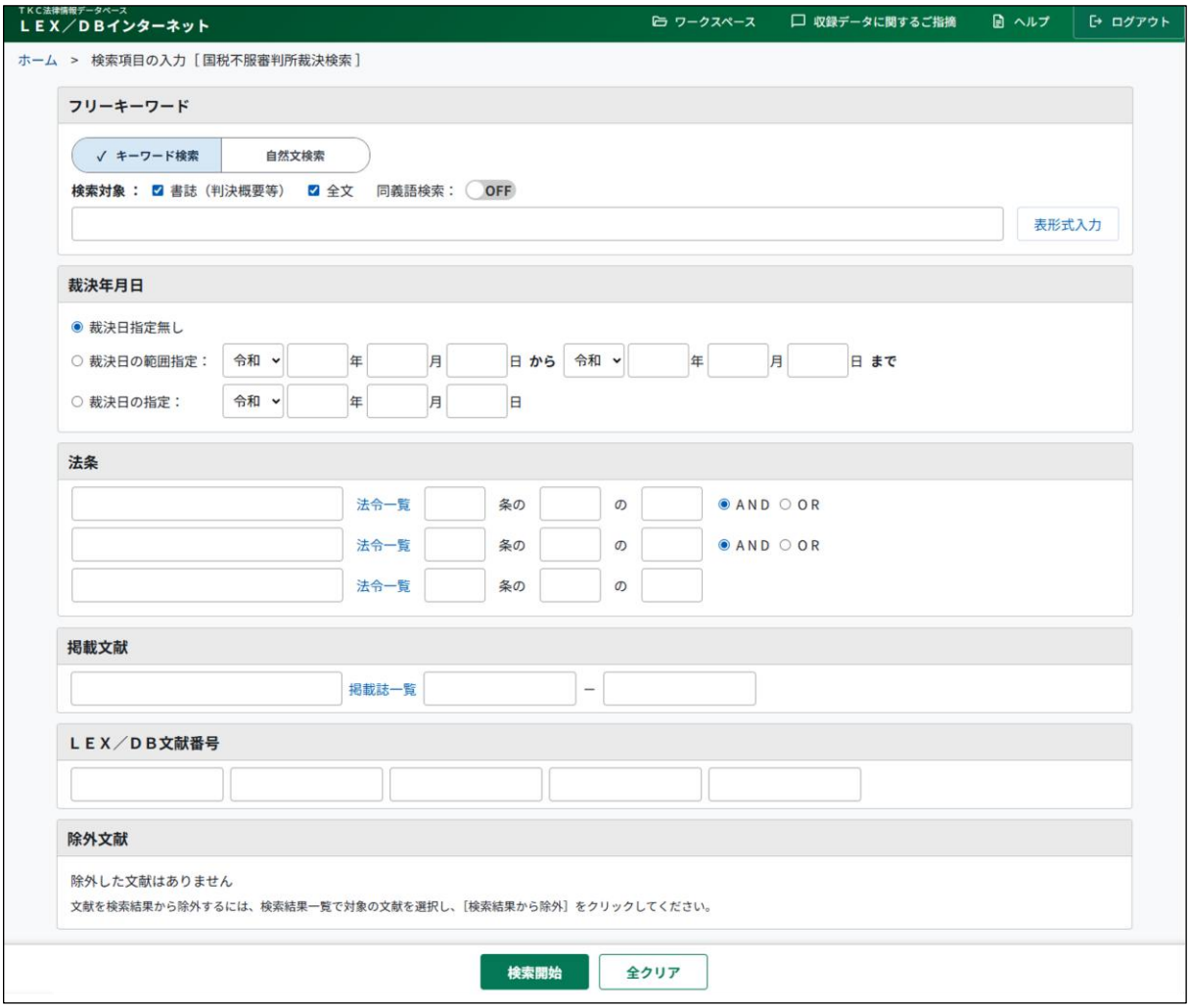
②工業所有権の種類　検索する工業所有権の種類（複数選択可）を指定できます。

③審判種別　検索する審判種別を当事者系審判、査定系審判、付与後異議、もしくは特定の審判種別から指定できます。

４．行政機関等（審決・裁決）データベース

（２）国税不服審判所裁決検索

国税不服審判所が設立された昭和45年以降の裁決事例をフルテキストで収録しています。
検索手順は判例データベースと同様です。



＜書誌情報の特長＞

「税務判例要旨検索」に収録されている要旨へリンクしています。

＜参考＞税務関連データベースの紹介

【税務判例要旨検索】

ＴＫＣ税務研究所により作成された税務判例等の要旨を収録したデータベースです。明治26年以降の税務判例および国税不服審判所の裁決事例を平易に要約したものを収録しています。税法自体の解釈部分や、各措置における法的判断を明確にし、論点をめぐる必要最小限の要点を網羅しています。

キーワード検索等のほか、49種類の「税目」を検索条件として指定することができます（複数選択可）。



【税務Ｑ＆Ａ】

ＴＫＣ税務研究所により作成された税務に関する疑問への解説をQ&A方式で紹介するデータベースです。現実に起こり得る税務事例を取り上げ、質問に対する回答と詳細な解説を提供しています。また、結論を導くための関連法令、及び根拠となる判例・裁決事例等の関連情報を収録しています。

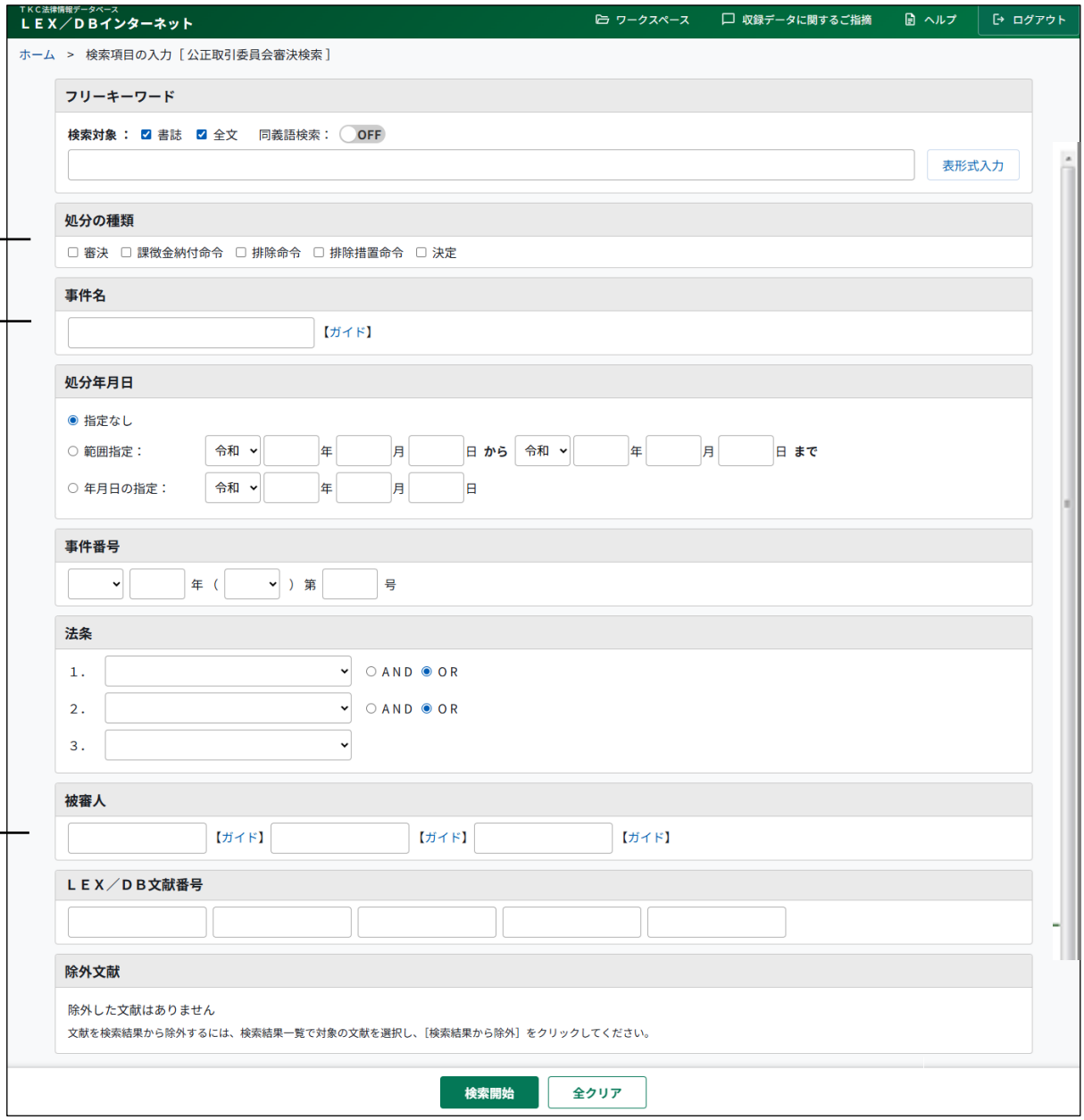
キーワード検索等のほか、29種類の「税目」を検索条件として指定することができます（複数選択可）。



４．行政機関等（審決・裁決）データベース

（３）公正取引委員会審決検索

昭和22年以降の公正取引委員会審決集公開分の審決をフルテキストで収録しています。
検索手順は判例データベースと同様です。



＜検索項目の特長＞

①処分の種類

「審決」「課徴金納付命令」「排除命令」「排除措置命令」「決定」の５つから検索する処分の種類を指定できます。

②事件名

検索する事件名を直接入力により指定できます。
また、「ガイド」機能を使うことにより、特定のワードを含んだ事件名を検索することができます。

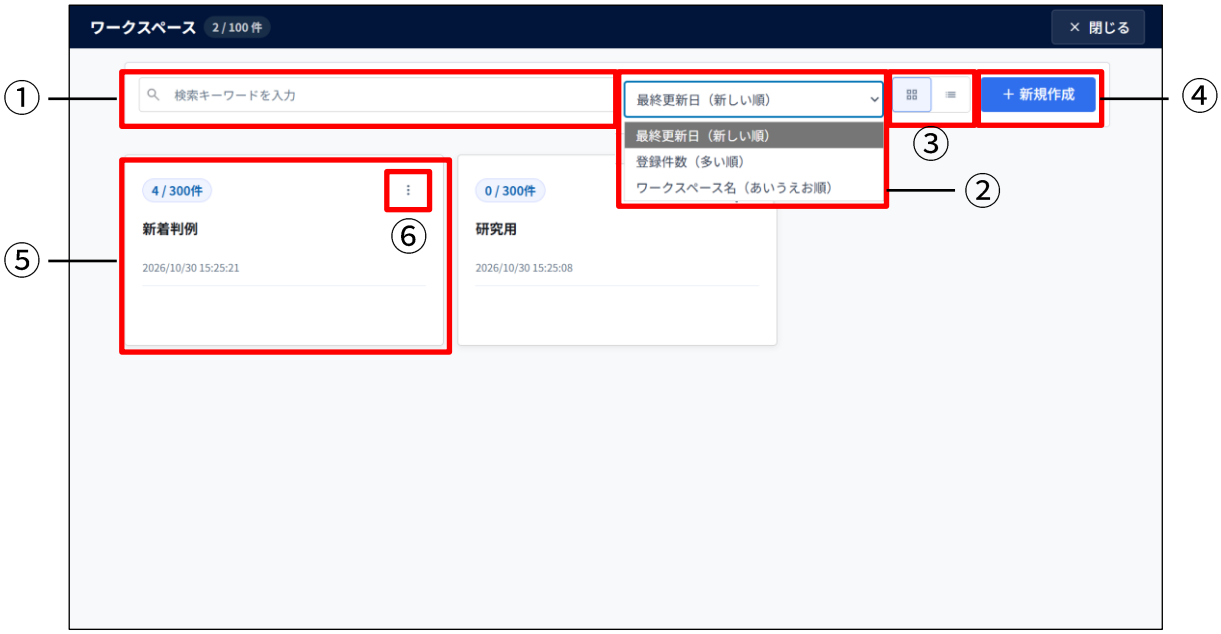
③被審人

検索する被審人を直接入力により指定できます。
また、「ガイド」機能を使うことにより、特定の企業名等を含んだ被審人を検索することができます。

５．ワークスペース　※ID認証のみ

（１）一覧

ワークスペース一覧画面では、作成したワークスペースの確認や管理を行うことができます。
ワークスペースごとに保存した判例を管理できます。



＜画面説明＞

①検索ボックス
ワークスペース名を入力して、目的のワークスペースを検索できます。

②並び替え
ワークスペースの表示順を変更できます。初期設定では「最終更新日（新しい順）」で表示されます。

③表示形式の切替
ワークスペースの表示形式を切り替えます。カード形式表示と一覧形式表示が利用できます。

④［＋新規作成］ボタン
新しいワークスペースを作成できます。



⑤ワークスペースカード
作成済みのワークスペースが表示されます。ワークスペース名、保存件数、最終更新日時を確認できます。各ワークスペースをクリックすると、ワークスペースの詳細画面を開きます。

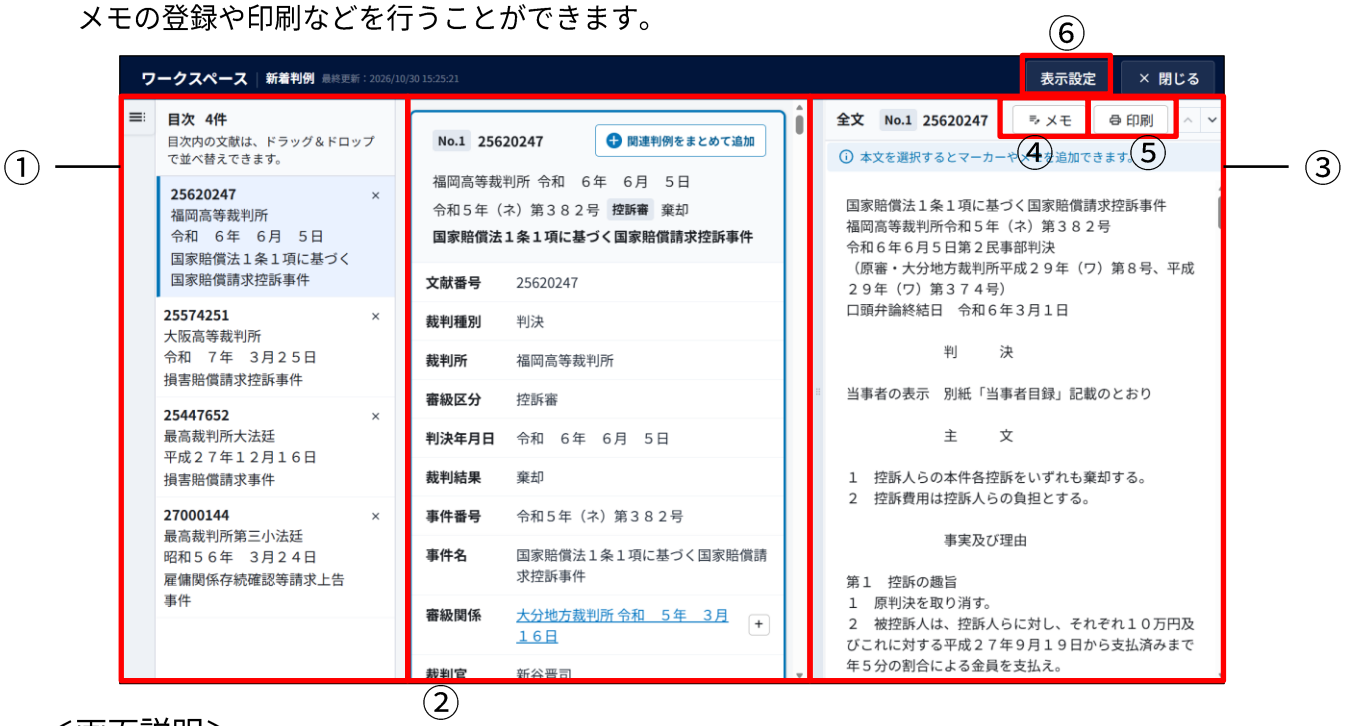
⑥メニュー（⋮）
ワークスペース名の変更や削除などの操作を行います。



1つのワークスペースには最大300件まで判例を保存できます。
画面上部には「現在のワークスペース数／作成可能な上限数」が表示されます。

５．ワークスペース　※ID認証のみ
（２）詳細

ワークスペースに保存した判例を閲覧できます。保存した判例情報の一覧表示、判例内容の確認、メモの登録や印刷などを行うことができます。



＜画面説明＞

①目次エリア

画面左側には、ワークスペースに保存されている判例情報の一覧（保存件数）が表示されます。
一覧では、ＬＥＸ／ＤＢ文献番号、裁判所名、裁判年月日、事件名を確認できます。
また、判例情報をドラッグ＆ドロップすることで表示順を変更できます。
なお、「×」をクリックすると、ワークスペースから当該判例を削除できます。

②判例情報エリア

画面中央には、選択した判例の基本情報が表示されます。
「関連判例をまとめて追加」 ボタンから、関連する判例を一括でワークスペースへ追加できます。

③全文表示エリア

画面右側には、選択した判例の全文が表示されます。
本文中の文字を選択（ドラッグ）すると、マーカーやメモを追加でき、判例の要点学習時の気付きや調査内容などのメモを保存できます。スクロールして全文を閲覧できます。

④メモ機能

画面上部の［メモ］をクリックすると、メモの表示・非表示を切り替えられます。

⑤印刷機能

画面上部の［印刷］をクリックすると、表示中の判例を印刷できます。

⑥表示設定

画面右上の［表示設定］から、本文の表示項目や表示スタイルを変更できます。

登録したメモやマーカーはワークスペース内で保存されます。
目次の判例をクリックすると、中央および右側の表示内容が切り替わります。

６．ＦＡＱ

Ｑ１．ＬＥＸ／ＤＢインターネットは、どのくらいの頻度で更新されていますか？また、新しい判例はどのくらいの期間で収録されますか？

ＬＥＸ／ＤＢインターネットは毎日更新を行い、最新の判例情報の収録に努めています。
収録までに要する期間は、書誌情報、判例全文ともに判例入手後１週間～３週間程度となります。

Ｑ２．キーワード検索で個人名を入力したところ、検索結果０件とメッセージが表示されました。個人名等での検索はできないのでしょうか？

ＬＥＸ／ＤＢインターネットでは、個人を特定する固有名詞は、プライバシー保護等のため、キーワード検索の対象から除外しています。ただし、以下の場合は固有名詞での検索が可能です。

[判例データベース]
・裁判官名・弁護士名
・全文に掲載のある企業名・団体名・商品名
・書誌項目の「著名事件名」「評釈等所在情報」に掲載のある個人名・企業名

[判例データベース ― 知的財産権判例検索]
・個人名（当事者名）または企業名・商品名

[行政機関等（審決・裁決）データベース ― 特許庁審決検索、公正取引委員会審決検索]
・個人名（当事者名）または企業名・商品名

Ｑ３．ＬＥＸ／ＤＢインターネットでPDFが閲覧できない、また印刷ができません。

推奨ブラウザ以外のブラウザをご利用の場合、PDFの閲覧や印刷機能が正常に動作しない場合があります。推奨ブラウザに切替えてご利用ください。（システム利用環境についてはP1参照）ブラウザの設定に問題がなくPDFの閲覧や印刷ができない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

Ｑ４．ＬＥＸ／ＤＢインターネットで最新判例の書誌情報を入手したところ「判示事項」や「要旨」が収録されていませんでした。「判示事項」等が収録されない場合がありますか？

「判示事項」や「要旨」は、当該事件の論点ごとに専門家の方々により執筆されるため、書誌情報に掲載されるまでにタイムラグがありますが、順次収録いたします。なお「判示事項」「要旨」のほか、当該事件の概要をまとめた「事案の概要」を書誌情報に収録しています。

Ｑ５．引用判例へのリンクや、参照法令へのリンクをクリックしたところ、表示されません。

ブラウザのポップアップ防止機能によりブロックされている場合があります。
ポップアップを許可するよう設定してください。

※Edgeのアドレスバーに「edge://settings/content/popups」を貼り付けてEnterキーを押してください。「ポップアップとリダイレクト」の設定画面が開きます。



「https://lex.lawlibrary.jp」を登録してください。



Ｑ６．図書館でデータベースを利用しようとしたところ、次のメッセージが表示されました。どのように対処したらよいですか？

IP認証の場合、同時接続の制限数を超えてアクセスすると、次のメッセージが表示されます。
しばらく時間をおいてから、再度ご利用ください。（ID認証では当該メッセージは発生しません）



Ｑ７．データベース利用中に次のメッセージが表示されました。どのように対処したらよいですか？

メッセージの内容をご確認ください。

（１）長時間操作しなかった場合



ご利用中に30分以上システム上での操作をしなかった場合、
左記のメッセージが表示されます。

→ブラウザを閉じて、もう一度ログインから操作してください。

（２）誤ったログイン、画面移動をした場合



以下の操作をした場合、左記のメッセージが表示されます。
・ブラウザの「戻る」ボタンを使用した
・ログイン後のページのURLを指定して利用した

→その他の理由でエラーが繰り返し発生する場合は、
　下記サポートセンターへご連絡ください。

（３）その他のエラー
　下記サポートセンターへご連絡ください。

「ＬＥＸ／ＤＢインターネット」に関するお問合せは、下記サポートセンターで受付けております。

ＬＥＸ／ＤＢサポートセンター
フリーダイヤル：0120-114-094（受付時間　土・日・祝日除く 9:00～17:00）
E-mail　　：lssupport@tkc.co.jp

※なお、携帯電話からお問合せされる方は、下記へお願いいたします。
　この通話には通話料が発生しますので、予めご了承ください。
　担当直通　03-3235-5639（受付時間　土・日・祝日除く 9:00～18:00）

システムの不具合が発生した場合、併せて下記の項目をご連絡ください。
①ご所属・お名前
②ご連絡先（電話番号、メールアドレス等）
③ご利用場所（図書館・ご自宅等）
④ご利用のOS・ブラウザ
⑤エラーの詳細
　内容（エラーメッセージ、スクリーンショット等）、発生日時、発生頻度、発生前後の操作 等



ＬＥＸ／ＤＢインターネット　アカデミック操作説明書

令和8年12月1日　第15版発行

発行者　株式会社ＴＫＣ　リーガルデータベース営業本部
〒162-0824　東京都新宿区揚場町2－1　軽子坂ＭＮビル
ＴＥＬ　０１２０－１１４－０９４
ＴＥＬ　０３－３２３５－５６３９
不許複製

※内容は予告なく変更されることがあります。予めご了承ください。
※ＬＥＸ／ＤＢインターネットは、株式会社ＴＫＣの登録商標です。